

いよいよ冬本番です。私たち人間にとって大変なこの時期ですが、これから春先までの数ヶ月は1年でもっとも乳量が伸びる時期だからです。しかも乳成分も安定し、体細胞が低いという高品質な生乳生産をできる将に酪農にとって旬とも言える時期になります。

そこで、この大切な時期をベストな牛群管理ができるよう検定成績表を活用しましょう。検定成績表の解説記事を当団機関誌LIAJニュースに掲載しています。バックナンバーは当団ホームページに掲載しておりますが、冊子が必要な場合は連絡いただければ送付します。もちろん無料です。

(電話 03-5621-8921 toiawase@liaj.or.jp)

牛群検定成績表の解説 バックナンバー紹介

その1 概略

その2 暑熱対策での検定成績の利用(マネジメントモニタと標準乳量)

その3 個体検定日成績での乳量の見方(泌乳曲線と標準乳量)

その4 標準乳量についてのQ&A

その5 頭数と繁殖成績の見方(牛群構成と分娩間隔)

その6 牛個体識別番号との連携と新しい除籍理由

その7 検定日乳量階層と発情・疾病での減乳

その8 体細胞情報について①

その9 体細胞情報について②

その10 牛群管理(飼養管理)の目標にあわせた

乳用種雄牛の選び方と牛群検定情報の利用①

その11 牛群管理(飼養管理)の目標にあわせた

乳用種雄牛の選び方と牛群検定情報の利用②

その12 分娩予定日、飼養搾乳形態、管理状況、品種

その13 繁殖台帳Webシステムについて

その14 乳牛の健康管理①(乳脂肪率と蛋白質率)

その15 育成牛のPA表示、BCS管理など

その16 乳牛の健康管理②(MUN、P/F比、周産期病)

その17 繁殖遅延による経済損失(JMRの利用)

関連1 あなたのボディコンディション(BCS)は適切か?

関連2 検定情報サマリー(終了通知)を活用しよう!

関連3 牛群改良情報のつかい方

関連4 検定成績集計表の発行について